

平成25年度 指導と評価の年間計画(シラバス)

科目	情報技術基礎	単位数	2	学科・学年	機械1年	担当者	松本 佳久 川守 徹也	
使用教科書	精選情報技術基礎(実教出版)		副教材	なし				
到達目標(具体的な取り組み【評価基準を念頭に置いた指導上の留意点】)								
<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータと社会、構成と働き、数の表現と理論、アルゴリズム等について学習する。 ・生活の中での情報機器の活用方法について理解を深める。 ・インターネットに関わる問題について知識を習得する。 								
学期	月	学習項目 (単元名、教材、学習領域)	主な学習活動・評価のポイント	評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
前期中間	4	第1章 産業社会と情報技術	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活や産業社会におけるコンピュータの利用について学習する。 ・情報化社会におけるモラルと情報の管理について学習する。 	授業態度 課題提出	○	○	○	
	5	第2章 コンピュータの基本操作とソフトウェアの基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータシステムの基本構成について学習する。 ・ソフトウェアの分類について学習する。 	授業ノート提出 定期考査		○	○	○
	6		<ul style="list-style-type: none"> ・オペレーティングシステムについて学習する。 ・プログラム作成に必要なソフトウェアについて学習する。 					○
前期末	6	第4章 ハードウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリケーションソフトウェアについて学習する。 	授業態度 課題提出	○	○	○	
	7		<ul style="list-style-type: none"> ・2進数、16進数、2進数の加減乗除等について学習する。 	授業ノート提出 定期考査		○	○	○
	8		<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な論理回路について学習する。 					○
	9		<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの構成とデータ処理について学習する。 					
後期中間	9	第3章 プログラミング	<ul style="list-style-type: none"> ・処理装置と周辺装置について学習する。 	授業態度 課題提出	○	○		
	10		<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム言語とプログラムの作り方について学習する。 ・流れ図とアルゴリズムについて学習する。 	授業ノート提出 定期考査		○	○	○
	11		<ul style="list-style-type: none"> ・プログラミングの基礎について学習する。 ・四則計算とデータの入出力について学習する。 ・文字データの取り扱いについて学習する。 					○
学年末	11	第5章 マルチメディアとコンピュータ通信	<ul style="list-style-type: none"> ・データの読み取りについて学習する。 	授業態度 課題提出	○	○		
	12		<ul style="list-style-type: none"> ・分岐処理・繰り返し処理について学習する。 	授業ノート提出 定期考査		○	○	○
	1		<ul style="list-style-type: none"> ・プログラミングの応用について学習する。 					○
	2		<ul style="list-style-type: none"> ・データ通信とネットワークについて学習する。 					○
	3		<ul style="list-style-type: none"> ・マルチメディアの活用とコンピュータ制御について学習する。 					